

# 花うさぎの「世界は腹黒い」2

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

西田昌司議員、マスコミを敵にして戦う！

(2011/11/17) 1/1

(<http://hاناusagi2.iza.ne.jp/blog/entry/2512123/>)

日本は潰れる最後の最後の局面だ！

重要な事実を伝えぬマスコミの責任  
超人大陸等のネット拡散で協力を

花うさぎ 2

検索

<http://hاناusagi2.iza.ne.jp/blog/>

## 野田首相は完全な売国奴 政権延命が目的のTPP騒動

冷静に考えると、いまのTPP騒動はかなり変だ。この国の緊急最大の政治テーマなのかというと、そんなことはない。貿易拡大が大事なら、真っ先に超円高対策に手を付けたいとおかしい、景気や雇用対策を国民は望んでいる。

そもそも野田首相本人が、9月の就任直後は震災復興や原発対応が「最優先」と叫んでいたし、来年の通常国会で消費税増税の法案を通す気だから、TPPなんぞに時間を費やす余裕はないはずだ。TPPには大栗田の農業団体や医師会が猛反対し、選挙にもマイナス材料でしかない。

もうひとつのナゾがある。そもそもTPPの批准は再来年の2013年といわれている。ずっと先の話なのだ。TPPの正式参加には米議会の承認が必要であり、今後のスケジュールはこう報道されている。

- ・12年はじめ 米政府が議会と事前協議(2~3ヵ月) 米議会の承認手続き日本の参加に同意
- ・12年春ごろ 日本が交渉に参加
- ・12年11月 米大統領選挙
- ・12年末から13年初め 参加国が最終合意、署名国会で批准手続き
- ・14年 協定発効

日刊ゲンダイ11月17日1面の記事スキャン画像 (クリックで同社HPへ)

そんな先の話なのに、野田はなぜ前のめりになり、騒乱を引き起こしているのか。そこが変なのだが、全ては「延命のための細工と時間稼ぎ」と考えれば、合点がいくのだ。

「つまり日本政府がTPP交渉のテーブルに着けるのは早くも来年春以降なのです。それまでは各国から『情報収集』の段階とみなせば、これまで通り、抽象的な言葉で逃げられるし、国内の反対派が反発しそうな情報は曖昧にすることが可能なのです」(霞が関関係者)

交渉内容が固まってくるのは米大統領選前の夏ころだと、日本のマスコミは報じている。野田はその間、国内向けには「美しい農村は守る」と言い続け、米国向けには「市場を開放する」とスリ寄り、二枚舌を使い分けるつもりでいる。15日の参院予算委員会の答弁のように「(TPPに)入らない前提も無いし、入るといふ前提もない」と適当にこまかしく、のらりくらりを続けられ、半年以上、政権は安泰。これが野田の薄汚れた腹の中なのである。(日刊ゲンダイ11月17日1~2面の記事から)

昨夜、買い物で近くのコンビニに寄ったら、ご覧のような ( )紙面が目につき、野田首相、交渉前にKO負け!



同床異夢 交渉に不安 TPP発言日本食い違い 首相の訂正要求拒否

この号では、2面に「ようやるわ民主党執行部 悪辣な新党潰し 政党交付金320億円凍結」と「野田官邸、早くもガタガタ 崩壊寸前 元凶はお友達の手塚仁雄首相補佐官」の記事が、3面には「いんちき発覚、前原政調会長政治団体領収書偽造疑惑」が掲載されており、これは新聞代金の140円の価値はあったと思います。領収書偽造疑惑の記事には、市販の領収書に手書き文字でホテルニューオータニと書き込んで198万円とかありますが、これは疑惑どころか決定的でしょう。ホテルを利用したことなどない人が書いたのですね、大笑いしてしまいました。

## マスコミを敵にして戦う！西田議員が明言



ところで、昨日夕方近くになって発見して貼り付けた西田昌司議員による15日の参議院予算院会の質疑を終えたばかりの「超人大陸」の動画を再度貼り付けましたので、ご覧になっていない方はこの機会に是非どうぞ。時間のない方は7分

50秒くらいからダイジェストでみてください。とうとうついに、西田議員が重要な政治案件を報じない大手マスコミに切れて、その責任を訴えています。

西田議員は、「そのままでは日本は潰れてしまいます、いや、潰れているのかも知れませんが。私は今回の問題を通じて、本当に日本が最後の最後の状態になっていることを強く感じました。ですから、この超人大陸をご覧の皆さんにお願いしたい。是非、15日の参議院予算委員会の動画や、先日の林さん、佐藤さんの動画を拡げてください。沢山の人が見れば、マスコミが無視しようが関係ないのですよ。あつという間に野田政権の支持率は下がりますから。これからがマスコミを敵にしての本当の戦いです。インターネットやいろいろな方法で、是非このことをもっと多くの人に拡散して欲しい」などと語っています。

## 反日軍VS日本軍、の戦いは、反日マスコミVSインターネット

TPPに限らず、日本軍VS反日軍の戦いは、反日マスコミVSインターネットであることは、ここに来て下さる方には常識ですが、自民党の希望の星が堂々と「マスコミを敵にして闘う」と宣言した意味は大きいと思います。在日だけでなく、これからは反日マスコミによる西田議員へのパッシング、あら探し、スキャンダル報道も増えるでしょう。

私たちは、西田昌司・稲田朋美両議員に代表される、過去のしがらみにとらわれない自主独立の真性保守議員を守り、育てる義務があります。応援しましょう、日本の勝負処ですよ。日本が好きで全ての日本人でこの事に気がついて良識ある草の根の皆さん、立ち上がり行動しましょう。その時は「いま」です。日本のために戦いましょう!

\*写真・動画・イベント情報・関連リンク先などは是非、ブログにてご覧下さい!



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画  
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きな人は必見!  
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り~伝えよう日本のあゆみ~」  
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は  
調べましょう!

検索

iza ブログランキング  
【全体】4位 【政治】1位  
(2011年10月8日時点)